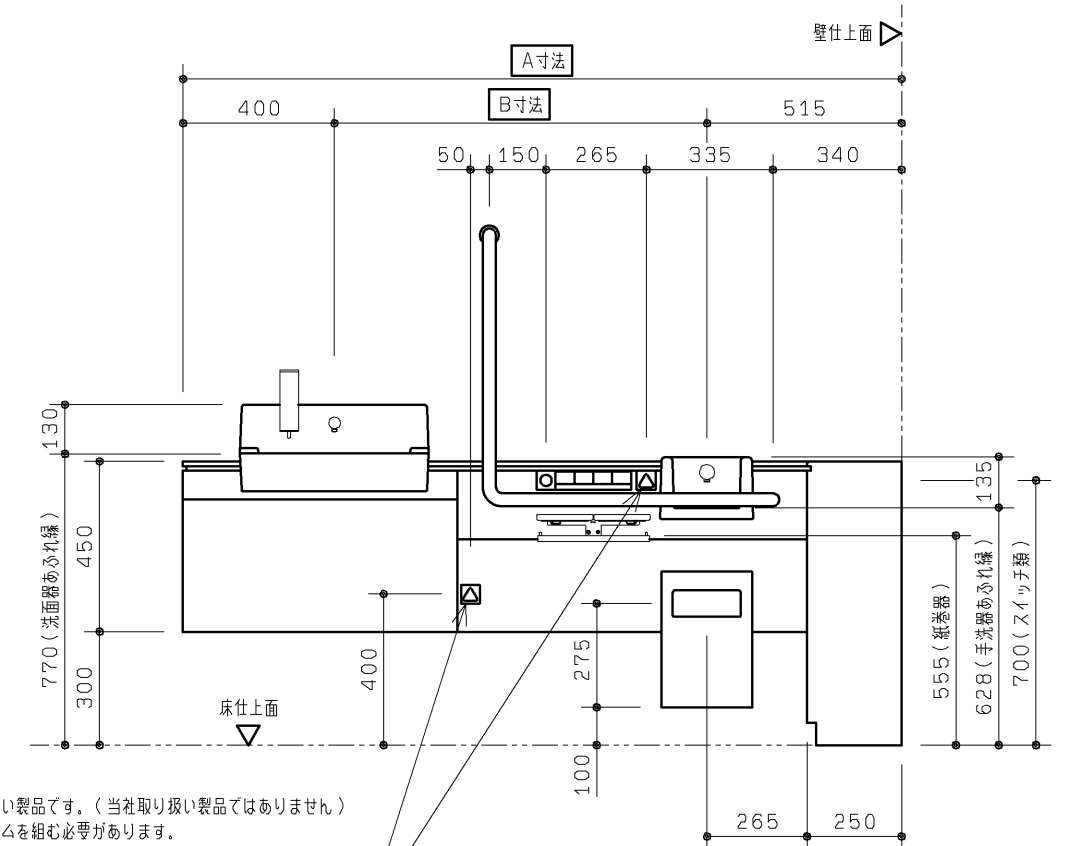


2012 / 03



Q 視図

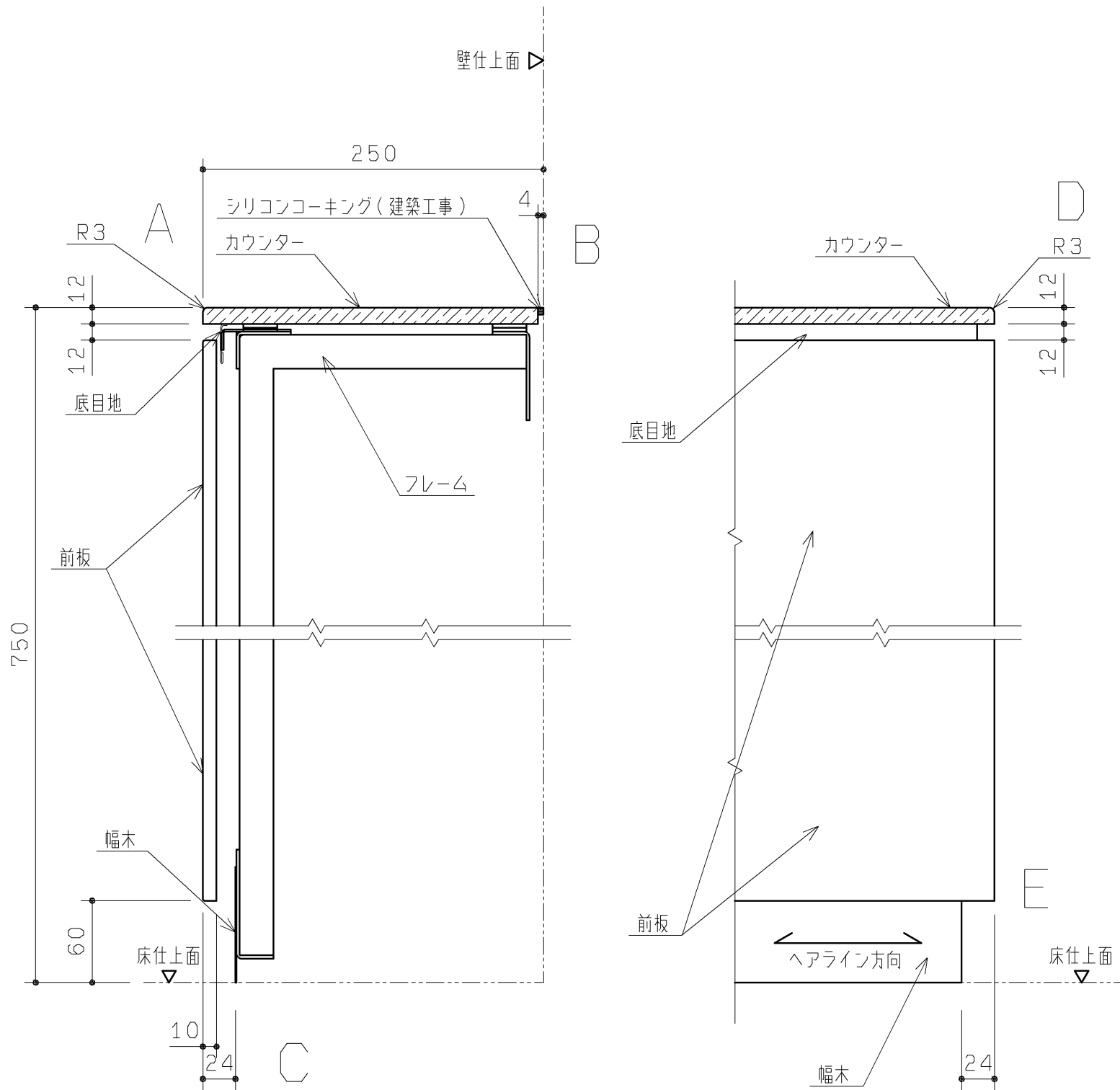
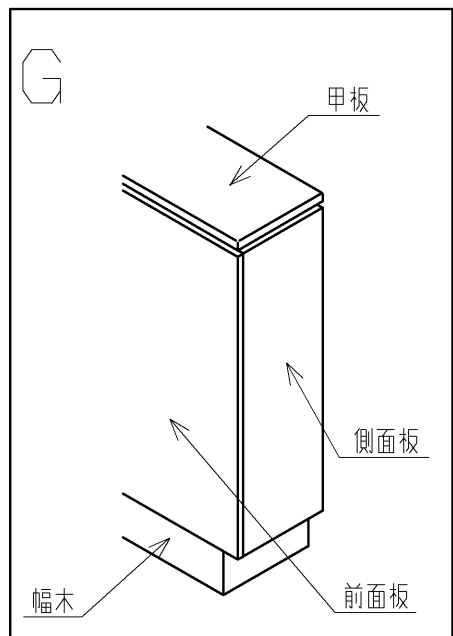
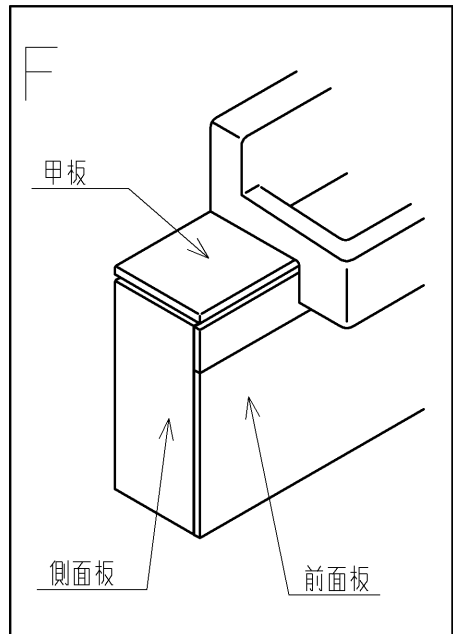
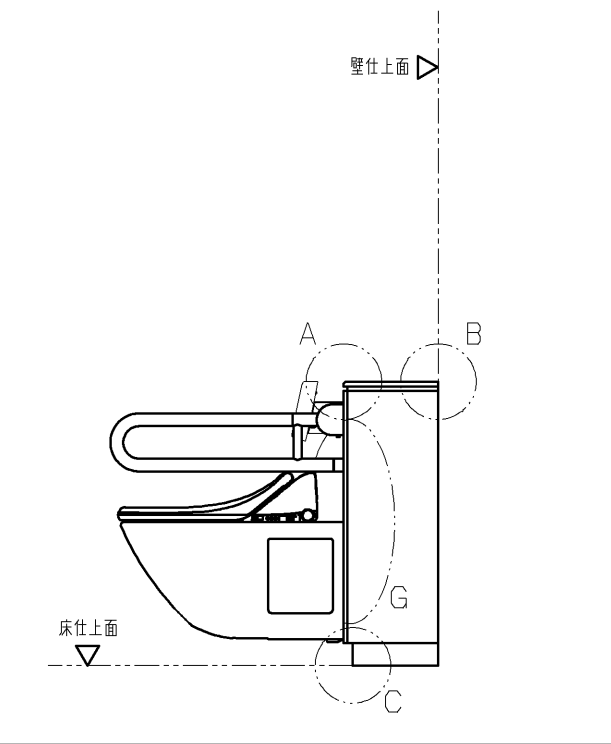
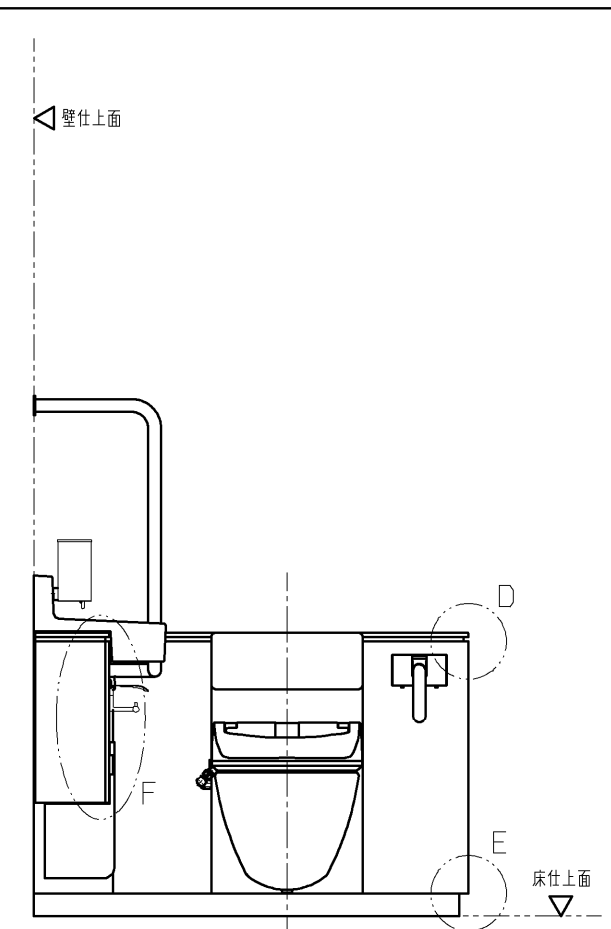
操作系側間口	A寸法	B寸法
S:1900	1900	985
L:2200	2200	1285



TOTO			第三角法	単位 mm	名称 RESTROOM ITEM 01 フラットカウンター多目的トイレパック 外觀図 (汚物流し無し・左勝手)
製図 島野	検図 吉良 松尾	日付 '08.7.29	尺度 1/20	品番 XPDAAL*A**A***	
備考 全8枚中の1枚目				図番 I-XPDAAL*A**A_	

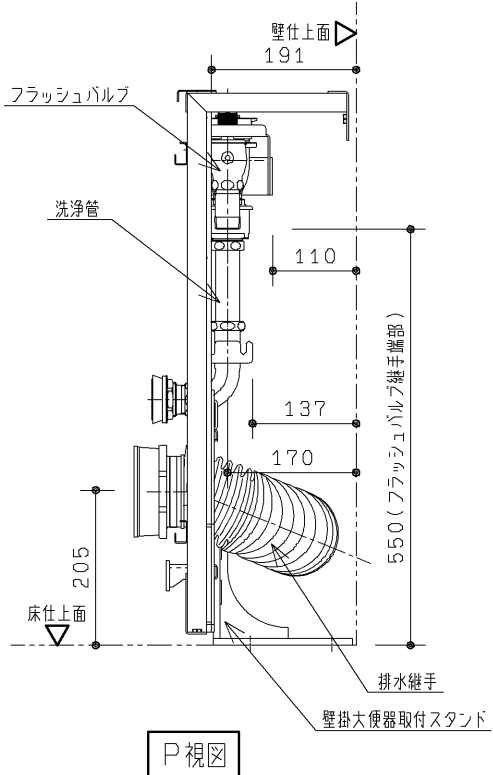
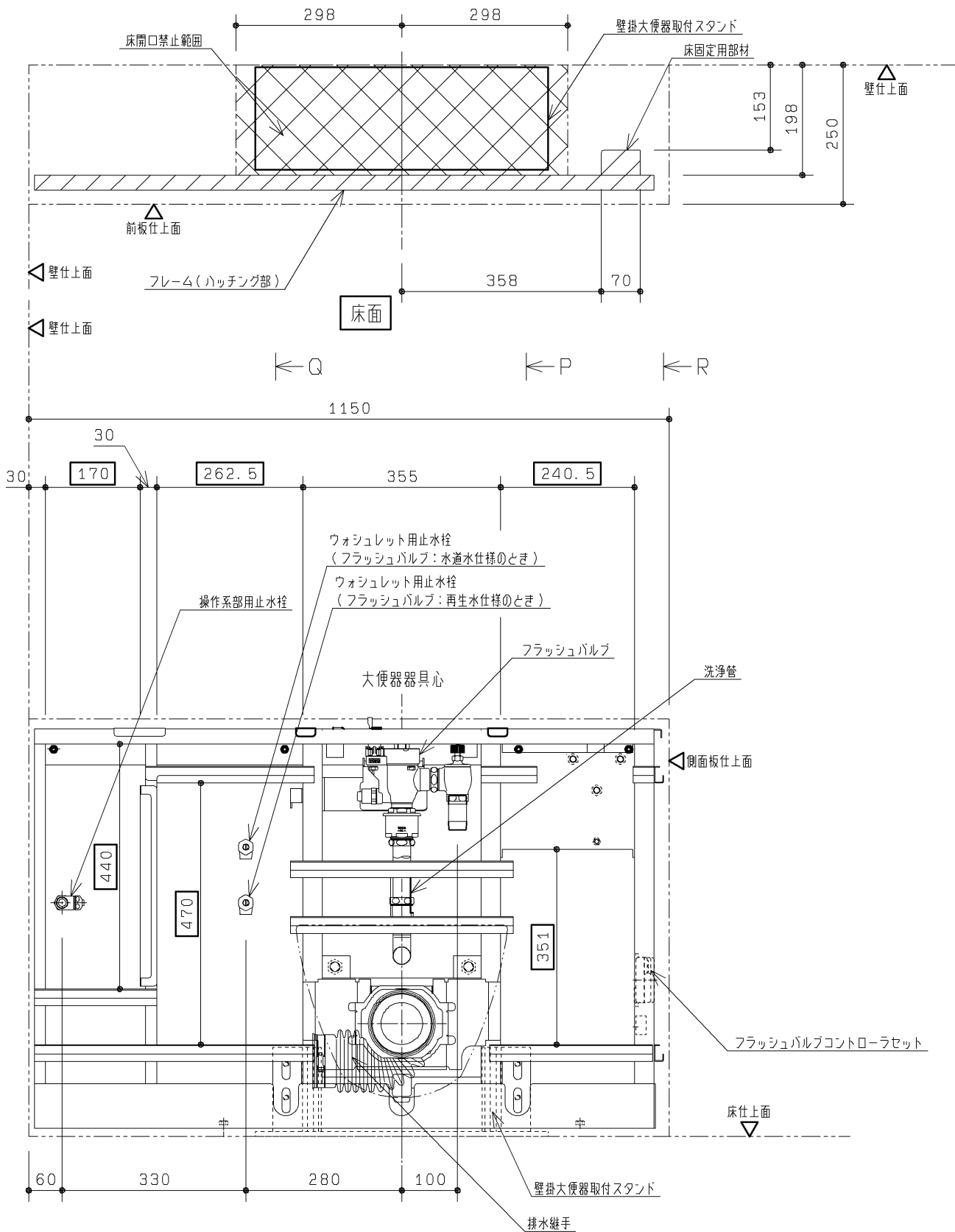
生産中止図面

2012/03

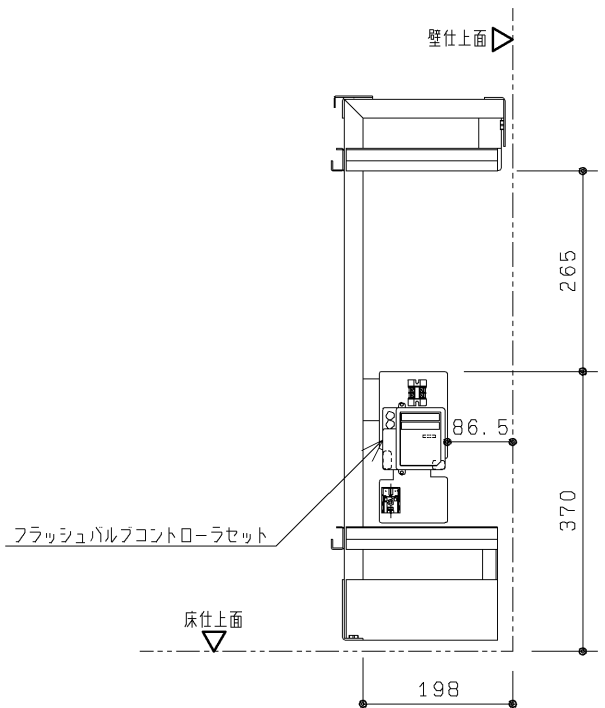


TOTO			第三角法	単位 mm	名称 RESTROOM ITEM 01 フラットカウンター多目的トイレパック 納まり詳細図 (汚物流し無し・左勝手)
製図 吉良	検図 島野	松尾	日付 '08.7.29	尺度 1/4	品番 XPDAAL*A**A***
備考 全8枚中の3枚目					図番 T-XPDAAL*A**A_(1

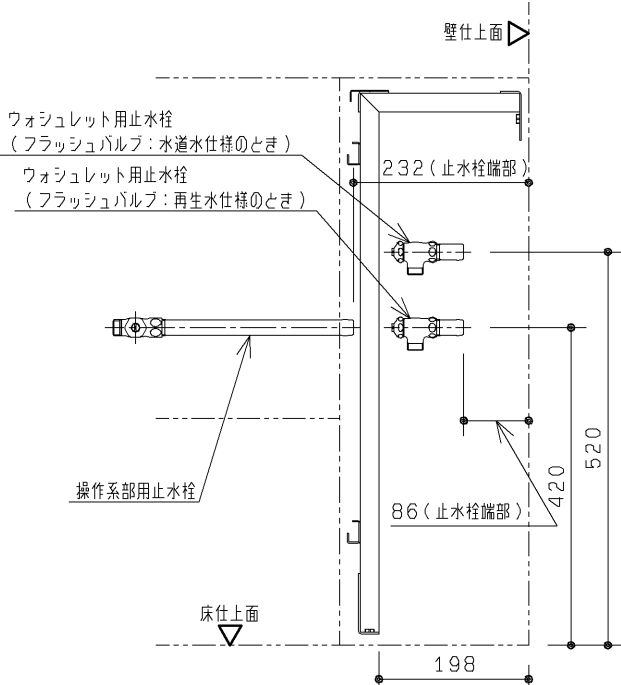
生産中止図面
2012/03



P 視図



R 視図



Q 視図

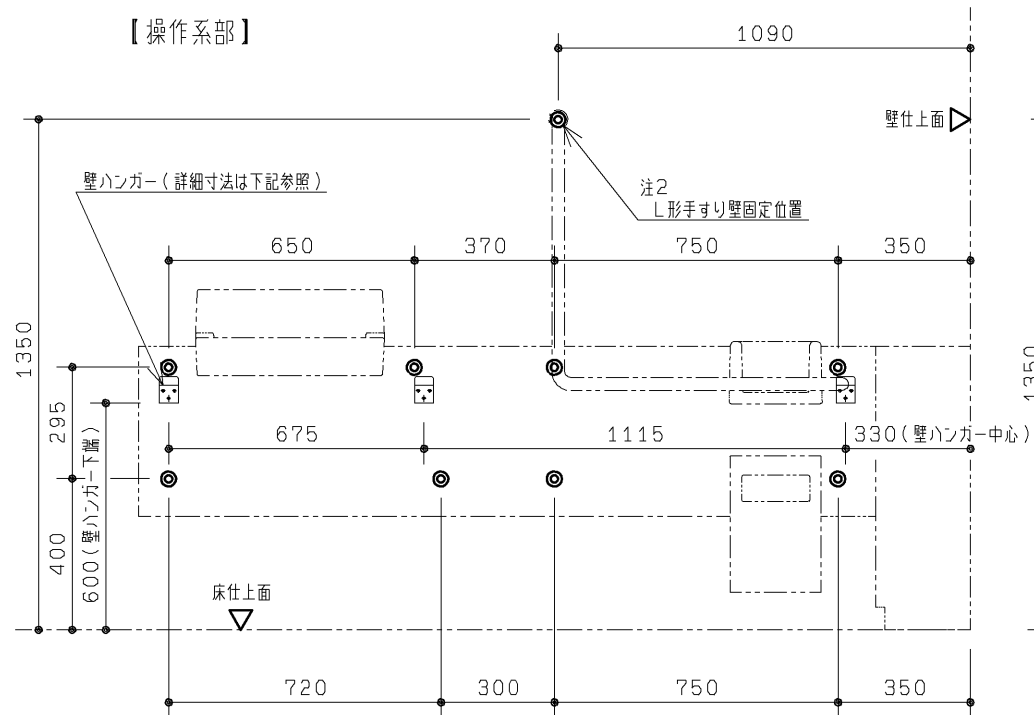
TOTO		第三角法	単位 mm	名称 RESTROOM ITEM 01 フラットカウンター多目的トイレバック フレーム詳細図 (汚物流し無し・左勝手)	
製図 島野	検図 吉良 平松 良 澤 尾	日付 '08.7.29	尺度 1/10	品番 XPDAAL*A**A***	
備考 全8枚中の4枚目				図番 T-XPDAAL*A**A_(2	

生産中止図面

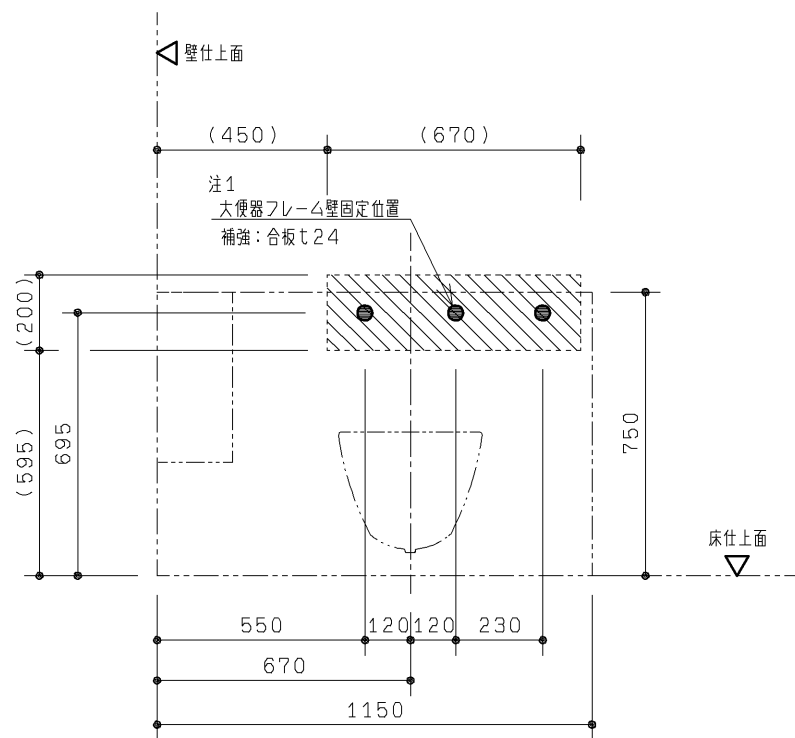
2012/03事前施工情報

■壁固定部

【操作系部】

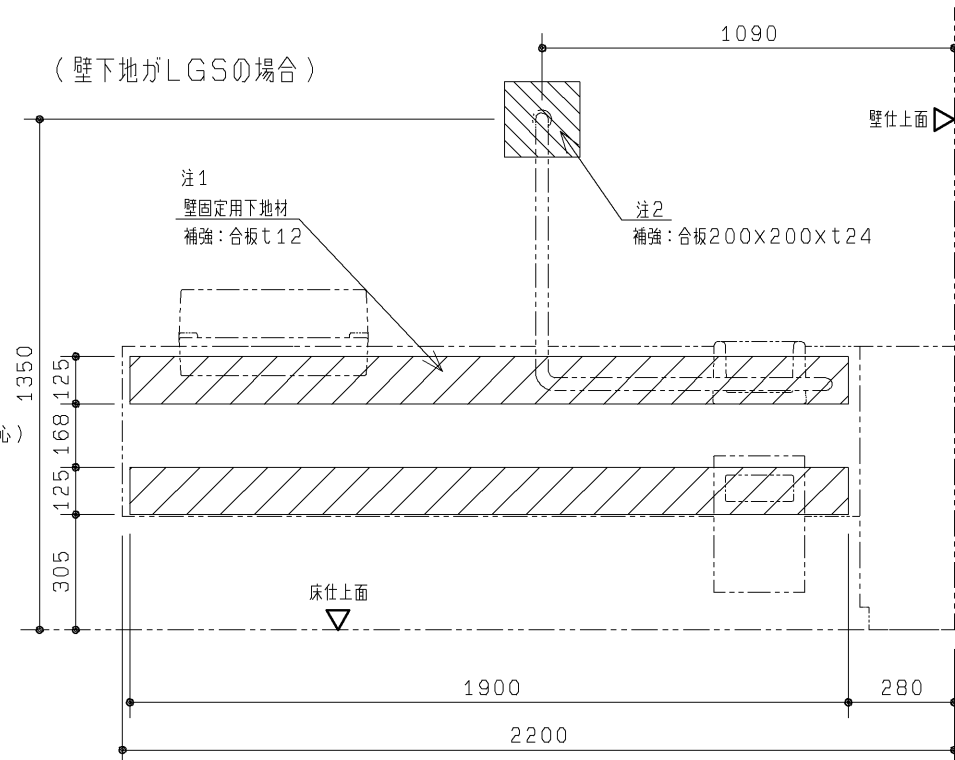


【大便器部】

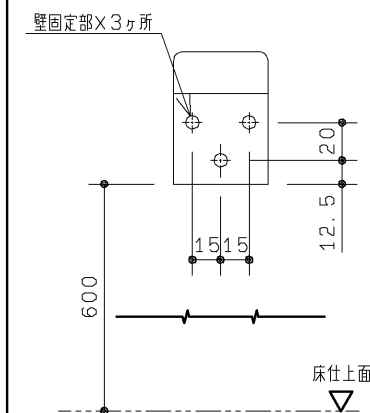


壁固定位置には補強が必要となります。
右記の注記を参照ください。

(壁下地がLGSの場合)



壁ハンガー部詳細 (S=1/4)



注：壁固定位置は、左図に示す◎部、●部、及び壁ハンガー壁固定部になります。
下地別の壁固定部材を下表に示します。

(フレーム)

壁下地	壁固定部材	
コンクリート (仕上厚35mm以内)	アンカーボルトM8 めねじタイプ 下穴φ12、深さ：仕上厚+40	同梱
LGS+耐水合板	タッピンねじ φ6×50 (壁補強部材一式同梱)	同梱

(操作系部壁ハンガー)

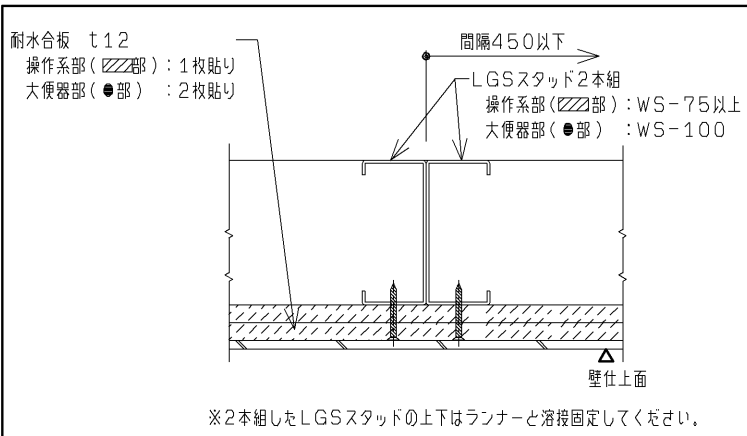
壁下地	壁固定部材	
コンクリート (仕上厚35mm以内)	タッピンねじ φ5×60 ※別途固定金具(カールプラグなど)をご用意ください	同梱 (現場手配)
LGS+耐水合板	タッピンねじ φ5×60	同梱

(L形手すり：上部固定一点のみ)

壁下地	壁固定部材	
コンクリート (仕上厚35mm以内)	アンカーボルトM8 めねじタイプ 下穴φ12、深さ：仕上厚+40	同梱
LGS+耐水合板	コーチねじ φ8×100	同梱

注1：壁下地がLGSの場合、ライニングが強固に固定できるようあらかじめ壁に
下記の補強をご用意ください。

部、及び部を含めた十分に広い範囲を補強してください。



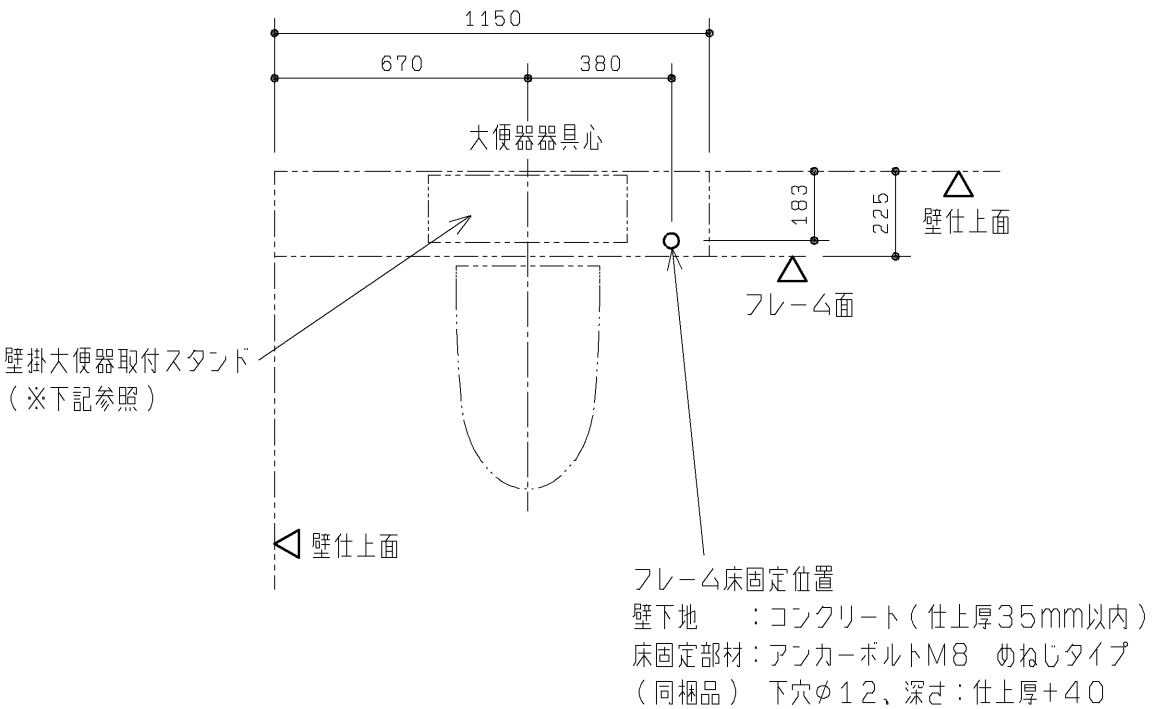
注2：壁下地がLGSの場合、t24以上の補強木を入れてください。

TOTO		第三角法	単位 mm	名称
製図 平澤	検図 島野 松尾	日付 '08.7.29	尺度 1/20	RESTROOM ITEM 01 フラットカウンター多目的トイレパック 事前施工情報 (汚物流し無し・左勝手・操作系間口2200)
備考 全8枚中の5枚目				品番 XPDAALLA**A**
				図番 H-XPDAALLA**A_(1

生産中止図面

2012/03
事前施工情報

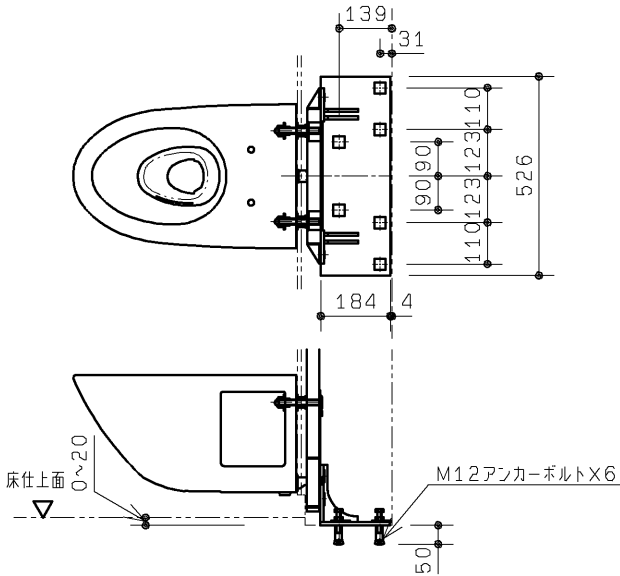
- 床固定部
- 【大便器部】



※壁掛大便器取付スタンド詳細

床コンクリート仕様	圧縮強度20.6MPa以上 鉄筋かぶり厚50mm以上 養生期間28日以上 (アンカーボルト施工時) ベースプレートの周辺35mmの範囲は 開口や欠損禁止
床仕上厚調整範囲	0~20mm以内
床固定部材	M12アンカーボルト めねじタイプ 下穴φ18×深さ55

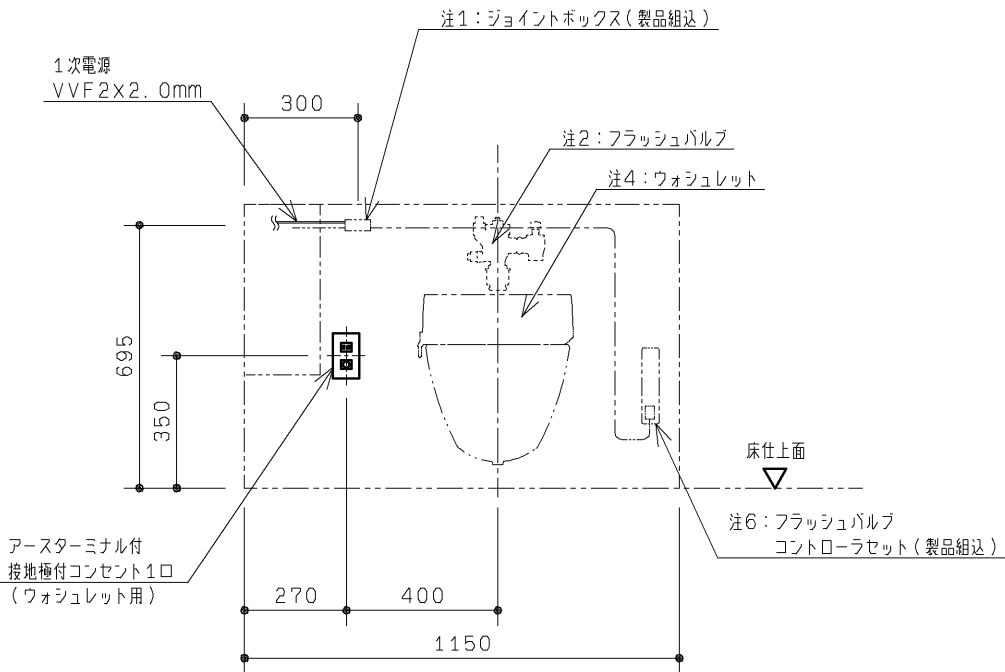
※壁掛大便器取付スタンド設置面が床仕上面より20mm以上低い場合は、設置範囲に密実にモルタルを充填してください。
また、設置面が床仕上面より50mm以上低い場合は、アンカーボルトの打設ができないため、壁掛大便器取付スタンドは設置できません。
※壁掛大便器取付スタンドの設置は配管設置前に行ってください。
(アンカーボルトの打設が必要ため)



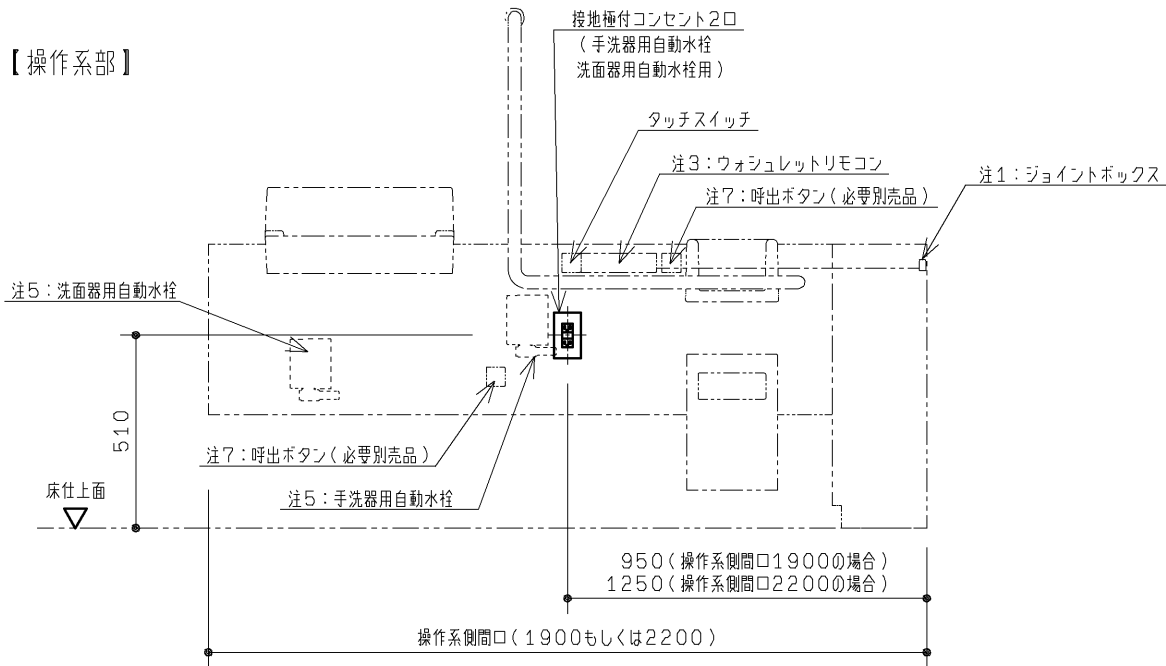
TOTO		第三角法	単位 mm	名称 RESTROOM ITEM 01 フラットカウンター多目的トイレパック 事前施工情報 (汚物流し無し・左勝手)
製図 島野	検図 平澤 松尾	日付 '08.7.29	尺度 1/20	品番 XPDAAL*A**A**
備考 全8枚中の6枚目				図番 H-XPDAAL*A**A_(2

電 気 工 事

【 大便器部 】



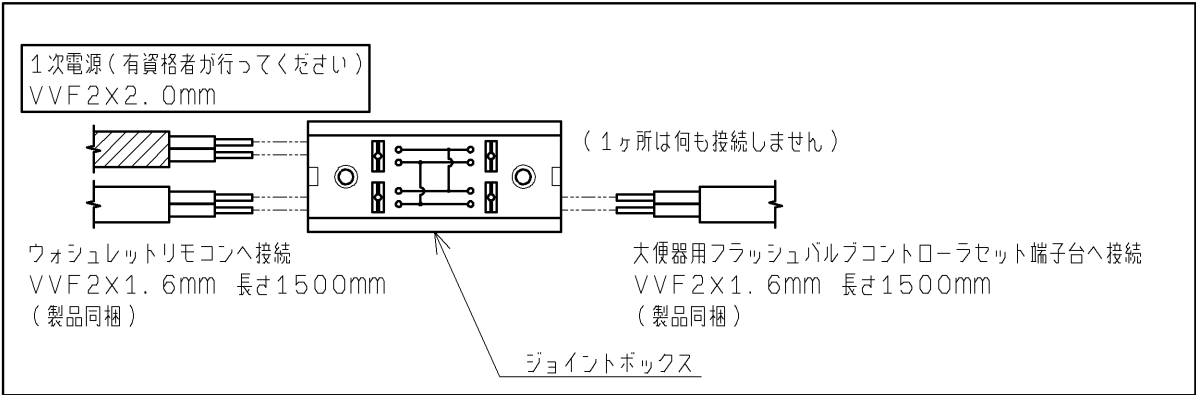
【 操作系部 】



注：各製品の消費電力を確認の上、電気工事を行ってください。

注1：ジョイントボックス周りの詳細を下図に示します。

1次電源の部材のみ事前に手配ください。



注2：AC100V 50/60Hz 定格消費電力：常時2W以下、バルブ作動時4W以下

注3：AC100V 50/60Hz 定格消費電力：1W

注4：AC100V 50/60Hz 定格消費電力：1282W 電源コードの長さ：1.0m、アース線の長さ：0.2m
信号線（フラッシュバルブコントローラセットに接続）の長さ：1.5m

注5：AC100V 50/60Hz 定格消費電力：常時0.5W、作動時0.7W 電源コードの長さ：0.75m

注6：フラッシュバルブコントローラセットはフラッシュバルブ本体、及びタッチスイッチとそれぞれ中継コードで結線します。
フラッシュバルブ本体と結線する中継コード：1.0m

タッチスイッチと結線する中継コード：1.0m

注7：呼出ボタンはアイホン（株）の取り扱い製品です。（当社取り扱い製品ではありません）

呼出ボタンは他に表示器などとシステムを組む必要があります。詳しくはアイホン（株）へお問い合わせください。

品番：NBR-7W-TO（ひもなし）

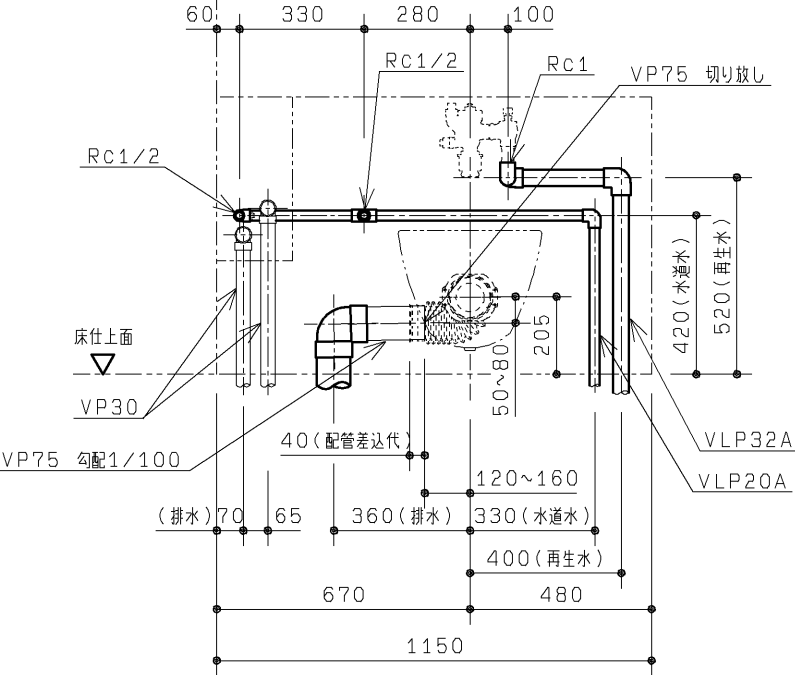
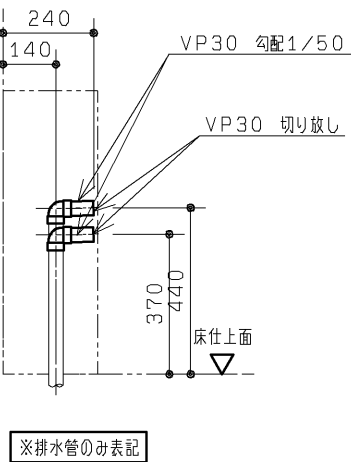
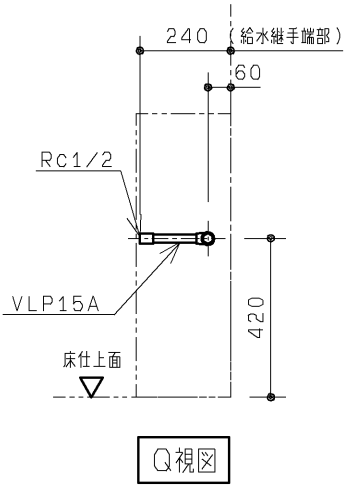
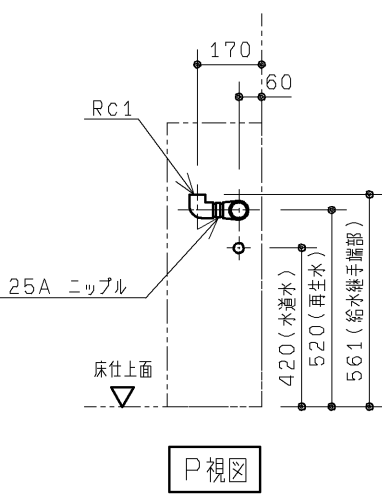
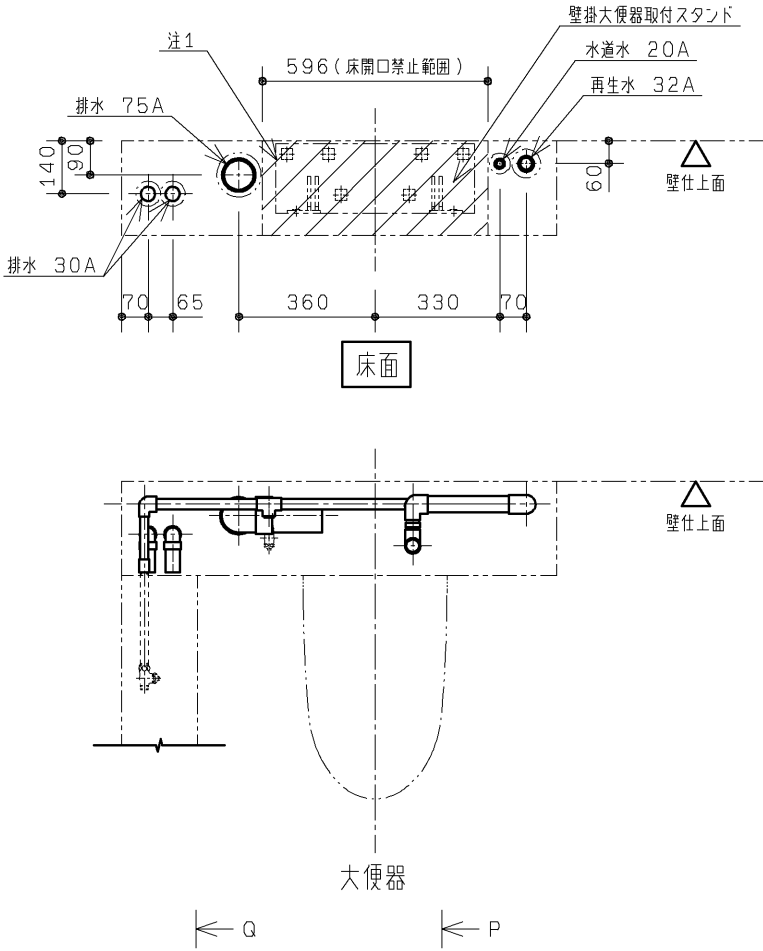
NBR-7HW-TO（ひも付き）

TOTO		第三角法	単位 mm	名称 RESTROOM ITEM 01 フラットカウンター多目的トイレパック 事前施工情報 （汚物流し無し・左勝手・洗面器電温無し）
製図 吉良	検図 島野 松尾	日付 '08.7.29	尺度 1/20	品番 XPDAAL*A*2A***
備考 全8枚中の7枚目				図番 H-XPDAAL*A*2A_（3

生産中止図面

2012/03
事前施工情報

■事前配管情報



※排水管のみ表記

- 注：配管の設置は壁掛大便器取付スタンド設置後に行ってください。
（床固定のアンカーボルトの先行打設が必要のため）
- 注：給水は図に示す位置に末端Rc1（1ヶ所）、及びRc1/2（2ヶ所）で
ご準備ください。
Rc1で準備した給水管には各フラッシュバルブが、Rc1/2で準備した
給水管には各止水栓が接続されます。必ず絶縁継手にて配管と接続してください。
- 注：排水は図の位置にVP75切り放し（1ヶ所）、VP30切り放し（2ヶ所）で
ご準備ください。
VP75排水管は順勾配1/100を、VP30排水管は順勾配1/50を
確実に確保してください。
ライニング内に通気管を通すことができませんので、排水は各個抜きにて
ご準備ください。
- 注：配管は躯体壁などに確実に固定してください。
- 注：給水最低必要水圧0.07MPa（流動時）、最高水圧0.75MPa
※：実使用上はフラッシュバルブのウォーターハンマーが起きにくくなるよう、
0.4MPa以下程度の水圧を推奨します。
- 注：大便器の給水スパッド締付けの作業性向上が図れる専用工具も用意しております。
必要に応じて別途手配ください。
品番：UTR900S
- 注：左図と異なる位置から配管を取り回す場合は「フレーム詳細図」を参照の上、
内臓器具、フレームと干渉しないよう注意して配管ください。
- 注1：配管の立上げは、床開口禁止範囲を避けた位置から取り出してください。

TOTO		第三角法	単位 mm	名称 RESTROOM ITEM 01 フラットカウンター多目的トイレパック 事前施工情報 （汚物流し無し・左勝手・フラッシュバルブ再生水）
製図 古宮	検図 吉良 島松 野尾	日付 '08.7.29	尺度 1/20	品番 XPDAAL*A8*A***
備考 全8枚中の8枚目				図番 H-XPDAAL*A8*A_（4